

別表－２

点検項目	点検及び保守内容	周期	備考
機械室			
機械室への通行	①機械室への通行及び出入りに支障がないことを確認する。 ②出入口扉の施錠の良否を確認する。	3月 3月	
室内環境	①室内清掃、室温その他室内環境の良否を点検し、エレベータの機能上又は保全の実施上支障のないことを確認する。 ②手巻きハンドルの設置の有無を点検する。 ③エレベータ設備以外の有無を点検する。	3月 3月 3月	
主開閉器、受電盤制御盤、起動盤及び信号盤	①作動の良否を点検する。 ②端子の緩み及びヒューズエレメントの異常の有無を点検する。 ③次に示す回路の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ・電動機主回路 ・制御回路 ・信号回路 ・照明回路 ④主開閉器の操作及び動作の良否を点検する。 ⑤電磁接触器の接点磨耗の有無を点検する。 ⑥制御盤内の清掃。 ⑦プリント板汚れ、冷却ファン回転状態異常の有無を確認する。	3月 1年 1年 6月 6月 1年 6月	
階床選択機	①スチールテープ等と機械室床の貫通部分とが接触していないことを確認する。 ②作動の良否を点検する。 ③固定・可動接触子の磨耗の有無を点検する。 ④補正装置カムの磨耗の有無を点検する。 ⑤各スイッチ接点の磨耗の有無を点検する。 ⑥先行モーター作動の良否を点検する。 ⑦スチールテープ切断スイッチの作動の良否を点検する。 ⑧減速器ギア歯当りの良否を点検する。 ⑨駆動チェーンのテンション及び異常の有無を点検する。 ⑩各すべり軸受又は転がり軸受部への給油の実施。 ⑪移動ケーブルの取付け状態の良否、損傷等異常の有無を点検する。	1月 1月 1月 6月 6月 6月 1年 6月 1年 1年 6月 6月	当該装置がある場合に限る
巻上機	①潤滑状態の良否及び油漏れの有無を点検する。 ②歯当たりの良否を点検する。 ③回転時に軸受の音及び振動の異常の有無を点検する。 ④綱車のひび割れ、ロープ溝の磨耗及びロープスリップの有無を点検する。 ⑤各すべり軸受又は転がり軸受部への給油の実施。	3月 1年 1年 1年 1年	
電磁ブレーキ	①スリップの異常の有無を点検する。 ②ブレーキシュー、アーム及びプランジャーの作動の良否を点検する。 ③プランジャーストロークを点検し、その良否を確認する。 ④ブレーキスイッチ接点の脱落、荒損及び磨耗の有無を点検する。 ⑤ブレーキライニングの磨耗の有無を点検する。 ⑥制動力をチェックし、その良否を確認する。	3月 6月 6月 6月 1年 1年	
そらせ車	①ロープ溝の磨耗の有無及び取付けの良否を点検する。 ②回転状態の異常の有無を点検する。 ③各すべり軸受又は転がり軸受部への給油の実施	1年 3月 1年	
電動機及び電動発電機	①運転状態の良否を点検する。 ②振動、音及び温度の異常の有無を点検する。 ③電動機エンコーダ、パイロットゼネレータ、電動機用冷却ファンの作動の良否を確認する。 ④各すべり軸受又は転がり軸受部への給油の実施。	1月 3月 3月 1年	
調速機	①音及び振動の異常の有無を点検する。 ②ロープ溝の磨耗の有無を点検する。 ③過速スイッチ及びキャッチの作動速度を測定しその値が基準に適合することを確認する。 ④エンコーダの作動の良否を確認する。 ⑤各すべり軸受又は転がり軸受部への給油の実施。	3月 1年 1年 3月 1年	
機器の耐震対策	地震その他の振動による移動、転倒及び主索外れ防止装置の良否を点検する。	1年	
主索の緩み検出装置	作動の良否を点検する。	1年	当該装置がある場合に限る
かご速度検出器	①取付け状態の良否を点検する。 ②正しく機能していることを確認する。	6月 6月	当該装置がある場合に限る
昇降路との貫通部分	主索及びガバナロープが機械室床の貫通部分と接触していないことを確認する。	1年	

点検項目	点検及び保守内容	周期	備 考
リタイアリングカム	取付け状態及び作動の良否並びに摩耗等の有無を点検する。	6月	当該装置がある場合に限る
かご上安全スイッチ及び運転装置	作動の良否を点検する。	6月	
かごつり車及びおもりのつり車	①回転時に、軸受の音及び振動の有無を点検する。 ②ロープ溝の摩耗の有無を点検する。 ③取付け状態の良否及び亀裂の有無を点検する。 ④各すべり軸受又は転がり軸受部への給油の実施。	1年 1年 1年 1年	当該装置がある場合に限る
ガイドシュー又はローラーガイド	取付け状態の良否及び摩耗の有無を点検する。	1年	
主索及び调速機ロープ	①破断、摩耗及びさびの有無を点検し、基準に適合していることを確認する。 ②取付け状態の良否並びにダブルナット及び割ピンの劣化の有無を点検する。 ③すべての主索が、ほぼ均等な張力であることを点検する。	1年 1年 6月	
ガイドレール及びブラケット	①取付け状態の良否を点検する。 ②さび、変形、摩耗等の有無を点検する。	6月 1年	
非常止め措置	①取付け状態の良否を点検する。 ②非常止めの試験を行い、異常のないことを確認する。	1年 1年	
はかり装置	作動した場合に警報を発し、かつ、戸が閉まらないことを確認する。	1年	当該装置がある場合に限る
つり合いおもり	取付け状態の良否を点検する。	6月	
上部ファイナルリミットスイッチ	①取付け状態の良否を点検する。 ②作動の良否を点検する。	6月 6月	
誘導盤及びリミットスイッチ	取付け状態の良否を点検する。	1年	
中間つなぎ箱及び配管	①ケーブルの取付け状態の良否を点検する。 ②昇降機に直接関係のない配管配線がないことを確認する。	1年 1年	
着床装置	作動の良否を点検する。	3月	
ドアインターロックスイッチ	①作動の良否を点検する。 ②取付け状態の良否を点検する。	1年 6月	
給油器	①給油機能の異常の有無を点検する。 ②油量の適否を点検する。	6月 6月	
ドアクローザ	ドア閉端で自動的に閉じる機能に異常がないことを確認する。	6月	
ハンガーローラ	①取付け状態及び作動の良否を点検する。 ②ハンガーのおどり止めの状態が適切であることを確認する。	1年 1年	
連動ロープ及びチェーン	連動ロープ、チェーンのテンション状態、破断、磨耗、取付け状態の良否を点検する。	1年	
ドアレール	①取付状態の良否を点検する。 ②摩耗及びさびの有無を点検する。	6月 6月	
終端階強制減速装置	作動の良否を点検する。	1年	当該装置がある場合に限る
昇降路	①各出入り口敷居下部の保護版の取付け状態の良否を点検する。 ②エレベータに係る設備以外のものの有無を点検する。 ③昇降路のき裂及び損傷の有無を点検する。 ④地震その他の震動でかご及びロープが昇降路内の壁、機器等と接触しない措置が施されていることを確認する。	1年 6月 1年 1年	
乗場			
乗場ボタン及び表示灯	①乗場ボタンの作動の良否を点検する。 ②表示灯の球切れの有無を点検する。 ③取付け状態の良否を点検する。	3月 3月 3月	
非常解錠装置	解錠に支障のないことを確認する。	1年	
乗場の戸及び敷居	①ドアシュー及び敷居溝の摩耗の有無を点検する。 ②取付け状態の良否及び戸の隙間の適否を点検する。	6月 1年	
光電装置	作動の良否を点検する。	3月	
ピット			
環境状況	①漏水の有無を点検する。 ②汚れ及びエレベータに係わる設備以外のものの有無を点検する。	6月 6月	
保守用停止スイッチ	作動の良否を点検する。	1年	

点検項目	点検及び保守内容	周期	備考
非常止め装置	①取付け状態の良否を点検する。 ②非常止めの試験を行い、異常のないことを確認する。	1年 1年	
非常止めロープ	さび、戻り、変形、劣化の有無及び巻き取りの良否を確認する。	1年	
緩衝器	①取付け状態の良否を点検する。 ②スプリング又はプランジャーのさびの有無を点検する。 ③作動油の油量の適否を点検する。	6月 6月 1年	油入式の場合に限る
ガバナロープ用及びその他の張り車	①走行中に、音に異常のないことを確認する。 ②ロープ溝の摩耗の有無を点検する。 ③ピット床面との隙間の適否を点検する。 ④各すべり軸受又は転がり軸受部への給油の実施。	3月 1年 1年 1年	
移動ケーブル	①かごの運行時に、揺れ及び戻りに異常のないことを確認する。 ②取付け状態の良否及び損傷等の有無を点検する。	1年 1年	
下部ファイナルリミットスイッチ	①取付け状態の良否を点検する。 ②作動の良否を点検する。	6月 6月	
つり合いロープ（鎖）及び取付け部	取付け状態の良否及びさび、摩耗、破断等の有無を点検する。	1年	当該装置がある場合に限る
つり合いおもり底部隙間	かごが最上階に着床している時のつり合いおもりと緩衝器との距離及びかごが最下階に着床している時のかごと緩衝器との距離が規定値にあることを確認する。	1年	
タイダウンセーフティ	取付け状態の良否を点検する。	1年	当該装置がある場合に限る
耐震対策	地震その他の振動で、かごがピット内の機器と接触しない措置が施されていることを確認する。	1年	当該装置が必要な場合に限る
付加装置			当該装置がある場合に限る
地震時管制運転装置	動作の良否を点検する。	1年	
火災時管制運転装置	動作の良否を点検する。	1年	
自家発管制運転装置	動作の良否を点検する。	1年	
停電時自動着床装置	①動作の良否を点検する。 ②バッテリー液に不足がないことを確認する。	1年 3月	
オートアナウンス装置	動作の良否を点検する。	6月	